



えっなにッ
ここ何処？

か、体が勝手にッ！

いやッー

やめっ

止まッてッ

付っけまっしょうま
ぐりぐりと乳首とクリト
こねくり回していく。

そんな決意とは裏腹に
意思とは反し体が勝手に

言葉とは裏腹に腰は艶めかしく
振り乱し自ら指に擦りつけている。

後 9回イきましょう

なんでっなんで
こんな事っにいつうそっ

ヒッ回っ！

文字の内容を再確認し
血の気が引いていく

強制リクエスト オナニー

なんでっ





えっなにッ
ここ何処どこ？

気が付けば少女は
知らない場所にいた

えっなにッ
ここ何処？

私なんでこんなところにいるの？
学校にいたはずなのに…

誘拐？いやでもおかしい
一瞬でここに移動したような…

気が付けば少女は
知らない場所にいた





看板かんばん？

一面、壁かべしかない部屋へやに
ぽつんと不自然ふしぜんに看板かんばんがあった。

看板？

なんだろう…なにか書いてある？
ここからじゃ小さくて見えないや…

少し見に行ってみようか…

一面、壁しかない部屋に
ぼつんと不自然に看板があった。



少女は看板に近付いて
目を疑うような文字を読んで困惑した。



…は？

なにこれ？

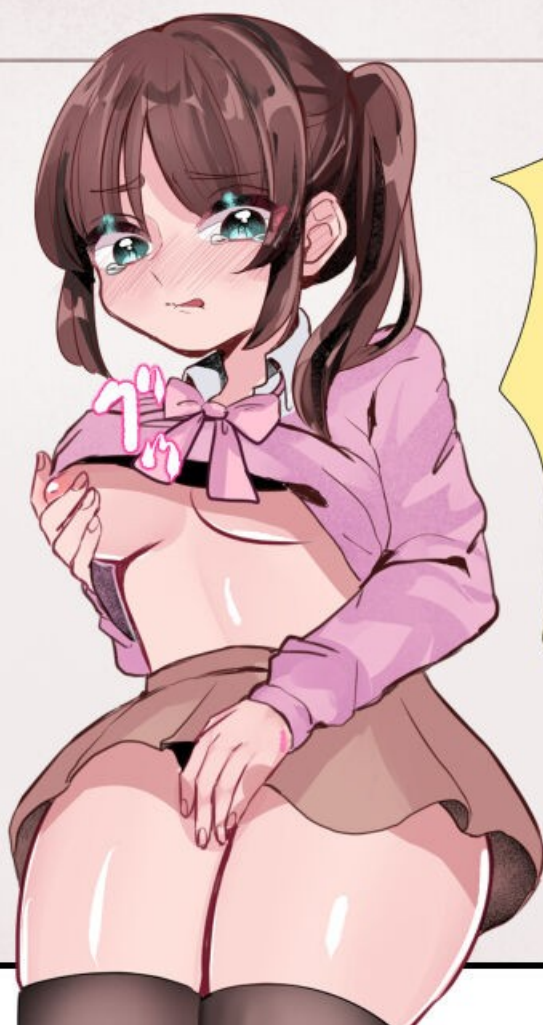
いつ意味わかんないっなんで？
そんなことするはずないじゃない

もしかしなくてもこれ誰か見てるんじゃないか？
…じゃあカメラとかも？
ぜっ絶対やだ!!なんとかして
他にここから出る方法探さないとツ

少女は看板に近付いて
目を疑うような文字を読んで困惑した。

か、からだ体がかって勝手にツ!?

そんな決けつ意いとは裏腹うらはらに
意い思しとは反はんし体ていが勝手かてに動うごき始はじめた



か、体が勝手ににっ!!

なんでっどうして?
体が言うこと聞いてくれないッ

服を勝手にめくり上げないでっ
やだっやだっなんでなんでなんでっ!!

そんな決意とは裏腹に
意思とは反し体が勝手に動き始めた

指ゆびが下着したぎ越しごに
秘部ひぶをこすり始めはじめ—

やめっ

いやッ—

止とまってッ

みずか
自みらずが気持きもち良よくなるように
弱点じやくてんを責せめ立たてる。



指が下着越しに
秘部をこすり始め—

やめてっなんで勝手に動いてるの？
私の体なんだから言うこと聞きなさいよ!!

やめっ

あっそこは嫌ツクリはダメっ

気持ちよくなっちゃっ……………

違うっ違う気持ちくないっ勝手に動いて

こんな不安定な体勢で気持ちいいわけない!!

止まれ止まれ

止まれ止まれエエエええ

自らが気持ち良くなるように
弱点を責め立てる。

いくため為からだに身体が動き指ゆびの動きも
次第しだいに早はやくなつていく



ひっひっ——

やだっなんか音がなってるッ
聞きたくない恥ずかしいッ

こんなところもしも誰かに
見られてるんだとしたら

考えたくないっ
お願い早く終わって!!
悪い夢なら早く覚めて!!

いく為に身体が動き出すの瞬間
次第に早くなっていく

ぐりぐりと乳首ちくびとクリトリスを
こねくり回まわしていく。



言葉ことばとは裏腹うらはらに腰こしは艶なまめかしく
振り乱ふみだし自ら指みずかに擦ゆびりつけている。



やだあつつそんなっクリ刺激しないでっ
乳首もそんなグニグニされたらッ
いっちやうっいっちやうッ

いつになったら終わるの？
もう指が疲れてきてるのにッ



イク^{こと}事を拒^{こぼ}んでも体^{からだ}は
勝手^{かって}に動き快^{うご}楽^{かいらく}への高^{たか}みへと誘^{いざな}う

こんなんば
イギたくない!!!

ムリ
がだ

ムリ
ムリ
ムリ
ムリ
ムリ

いきたくない

いきたくないのに

体が勝手に感じてしまってる

体まで敏感になってるの？

こんなの…こんなのっくくない！！
耐えられるはずないじゃないッ！



やがて少女は一回目の絶頂を迎える



やがて少女は一回目の絶頂を迎える

あ~~~~

イ~~~~イ~~~~

あたま~~~~
な~~~~



んうっ!!

はあっはッ

くじゅ
くじゅ
やっやだっ
なんでッ!?

いき
息をついて休もうとしたが
ゆび
指が動き出して止まらない。

はあっはッ

いつちやった…
こんなに簡単にイクなんて…

んうっ!?

え…?なに!?
なんでまだ動いてるの?

やっやだっ
なんでッ!?

やだ、今イッタばかりなのに
動かないでッ

息をついて休もうとしたが
指が動き出して止まらない。

てつきりイったら止まると
おもっていた少女は今だ動き続ける
指に戸惑いを隠せない…

なんでっ
今イッタのに



てつきりイッたら止まると
思っていた少女は今だ動き続ける
まっまだッ体からだが
勝手に動いてる…!?

どうして?
もう終わりじゃないの?

なんで
今イッタのに



あらが
抗うことは出来ない——
指はクリトリスを責め立て
再び快樂に突き落とそうとしている

ちよつやだつ
とつとまっつてっ!!



抗うことは出来ない——
指はクリトリスを責め立て
ちよつと、なんで止まんないのよ！

連続でなんてッあッんッやばい
クリさつきイッばかりだから
ジンジンしてるッ

なんで終わらないの？
看板に書いてあった
とおりにしてるのに！

ち
とつとまってるっ！！

ちらりと看板に視線を
移すと文字が変わっていた。

後 9回イきましょう

9回っ!?

うっうそっ

文字の内容を再確認し
血の気が引いていく――

むに
むに

せ?
ー



ちらりと看板に視線を
移すと文字が変わっていた。

……かい……?
……はっうそ……?

後 9回イきましょう

9回っ!!

こんなの後

9回もやれって言うの??

うっうそっ

文字の内容を再確認し
血の気が引いていく――

連続で9回なんて
無理に決まってる!!

止まってッやだあつ

今ツイッた
ばかりだからあ

もうっそこッ
やだっああつ

先ほど限界まで刺激されビクついた
クリを今もなお止まる事なく責め立て続ける



連続で9回なんて
無理に決まってるだ

一回でもきつら
絶対やだっ

やだっやだっ

今ツイッた
ばかりだか

なんで私こんな事
なってるの?

うっそこっ
やだっああ

先ほど限界まで刺さされビクついた
クリを今もなお止まる事なく責め立て続ける



いっいやああ

なんでっなんで
こんな事ことっにいっ

直じかに愛撫あいぶし始はじめていた
——
気き付づけば下着したぎを自みずからずり下さげて

私…下着脱いでるの？
うそっうそっいつの間に
私に愛撫し始めていた
私…下着脱いでるの？
うそっうそっいつの間に
私に愛撫し始めていた

いっいやああ

今っ直になんて
触ったらツやばいのにっ

なんでっなんで
こんな事っにいっ



アアッ——!

クリがヒリヒリしてるっ
限界だっ**て**っばあ!!

イツたばかり
なんだから止まってよおお!



なにも無^なくなつたそこは
無防備^{むぼうび}に曝^{さら}け出^だされ刺激^{しげき}される。



おっお願い^{ねが}いっ
言うこと聞いてッ!?

自分の身体^{からだ}なのに
言う^いことを聞^きく気配^{けはい}がない——

なんにも無くなつたそこは
なんでこんな
言うこと聞いてくれないの？

おっお願いッ
言うこと聞いてッ??

指も疲れてる筈なのにッ
全然止まってくれないッ…

自分の身体なのに
言うことを聞く気配がない——



ク^クリ^リを^を何^{なん}度^ども^も刺^し激^げさ^され^れ再^ふた^たび^び絶^ぜっ^つ頂^ちょう^{よう}す^する



ダメッダメッ

そんなに動かされたら

またイっちゃう

とこよブ

あ~~~~~イクイクイクウ

イッちやうまたイッちやうてるッ

スッ
かな
〜
♡

勝手に指動いて

イッちやうてるよッ

クリを何度も刺さされ再び絶頂する



そして次第しだいに指ゆびは膣内ちつないへと
伸びのていき中なかをかき乱みだす

ひっ!?

ぬっ
ぶっ

ふうっふうっ

ふうっふうっ

やっやばいやばいっ
頭あたまおかしくなりそうっ

腕うで、後ろうしろに動いてッ
なかつ入いってきたあ

その
中
で
か
き
乱
す

ううッやだやだ指先ゆびさきが
どんどん入り込んでくるうッ

ひっ!!



ほんらい
本来なら無理な体勢だが強制的に動く
からだ
むじみ
なか
はげ
みだ
きようせいてき
うご

ぬい
やだ
ぬちゅ
ぬちゅ
おっ
おっ

やだっ指で中ッ
ずぼずぼしないでっ

この指、勝手に動いてるくせに
的確に弱点、付いてくるッ
クリと一緒にそんな
中、刺激されたらまたイツちゃう

本来なら無理な体勢だが強制的に動く
体は無慈悲にも中を激しくかき乱す



はああんっ

なか
そと
しげき
またた
ま
か
めぐ
からだしゆう
か
か
いらく
な
か
と
外
を
刺
激
さ
れ
瞬
間
に
快
楽
が
身
体
中
を
駆
け
巡
っ
た。



はああんつ

イクツまたイクツ

中と外、同時に
責められて
イクツいっちゃう

中と外を刺激され瞬く間に
快楽が身体中を駆け巡った。



あっ♡

ひいっ

んッ

ほっ

ほっ

指が艶めかしく動き続け
すでに体が限界に近い

なま

うご

つづ

げんかい

ちか



まだ止まんないッ

普通に^{普通に}しても
一日でこんなイッた事
なんてないのにいっ

指が鈍め^{鈍め}かしく動き^{動き}続け
すでに体が限界^{限界}に近い

せめて
きゆうけい
休憩させてっ

お願いっ
ねえっばあっ

と
とまら
ない
クリ責めに
とつき
突起は
ジ
ン
ジ
ン
と
ねつ
熱を
も
持
っ
て
い
た



せめて
休憩させてっ

せめてっ
休ませてくれればっ

指ッ痺れてきてるッ
もうやだああああ

止まらないクリ責めに
突起はジンジンと熱を持っていた





止まってよ！
もう限界でしょ？

なんで止まんないのよ！

止まってよ！
もう限界でしょ？

しんどいつ腕も指も体も限界ツ
変な体勢でやってるから腕取れそうツ！

なのに…なんでこんなツ
感じてるのツ？
またやばいのくるツ

のよー

グンツ

少女の太ももは痙攣し、もはや
立っている事も出来なくなった



少女の太ももは痙攣し、もはや立っている事も出来なくなった

もう本当に限界っ
立ってられないっ

なのに指っ
いつまで動くわけっ
そろそろ止まれよ!

カ
ッ





まだっ4かい残^{のこ}ってるっ
これ以上はイケないのにつ

後4回イきましょう

連続^{れんぞく}で止^とまらずに刺激^{しげき}され

普通^{ふつう}なら指^{ゆび}を止^とめているはずが
強制的^{きやうせいじてき}に動か^{うご}かされ指先^{ゆびさき}も限界^{げんかい}を迎^{むか}えている

看板はつまだッ
あと4かいもあるッ

まだっ4かい残ってるっ
これ以上はイケないのにつ

ぐちょぐちょだしっ指も疲れたっ
クリもジンジンして腫れてる感じが
するし頭おかしくなりそうっ

後4回イきましょう

連続で止まらずに刺さる
普通なら指を止めているはずが
強制的に動かされ指先も限界を超えている

少女はぷっくりと腫れたクリトリスを
コリコリと自身の愛液で指を滑らせ
愛撫をするとたまらずに体が痙攣する



普段のように本人の意思で
体をコントロール出来たら
すでに止まっているだろうが残念な事に
リクエストを達成するまでは終わらない

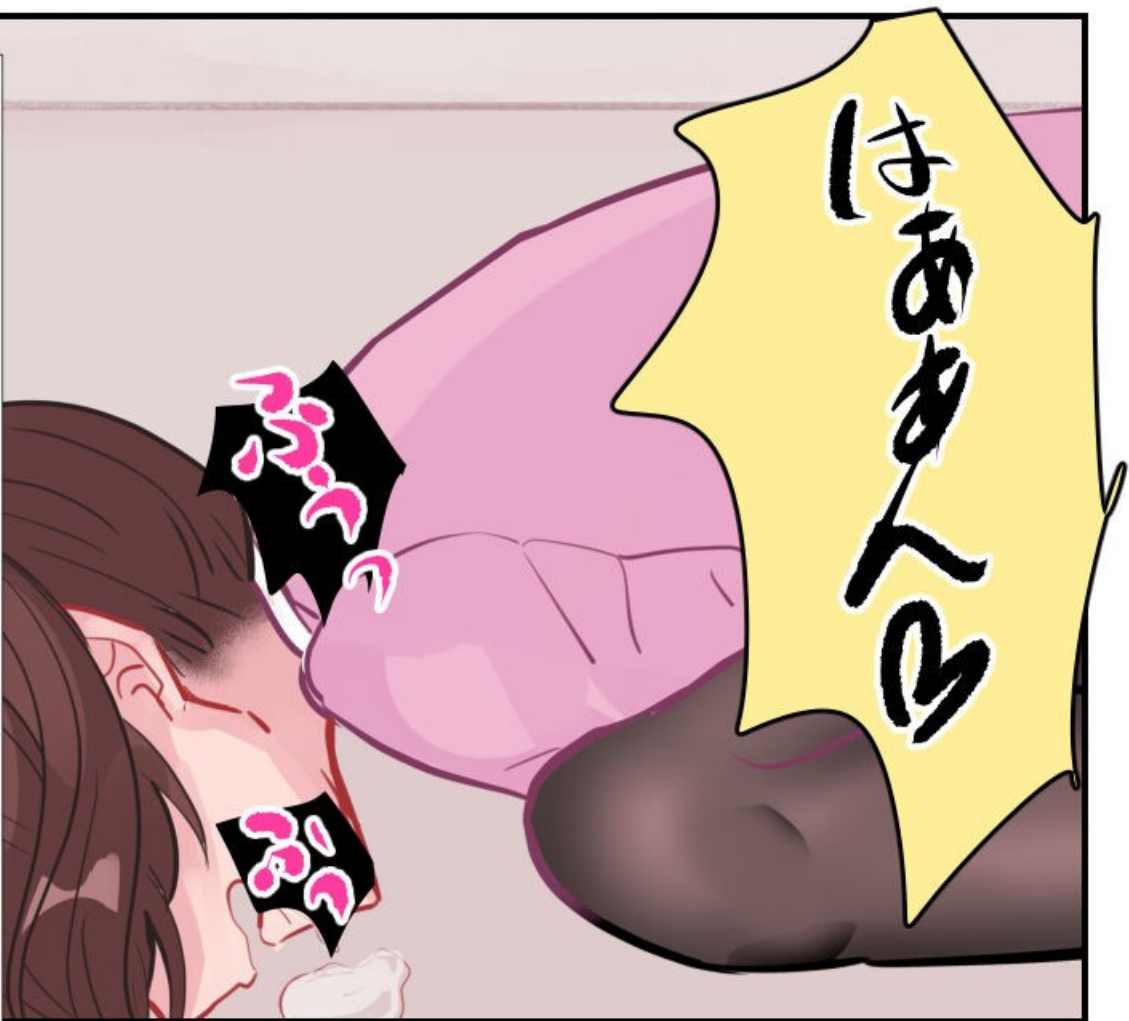
少女はぶっくりと腫れたクリトリスを
コリコリと自身の愛液で指を濡らせ
愛液をすることでたまには快感を
享受する

体がッおかしいッ全身冷や汗
出てきたッ気持ち悪いッ

私ッ死なないよねッ?
こんなにイッちやっつてッ

普段のように本人の意思で
体をコントロール出来たら
すでに止まっているだろうが残念な事に
リクエストを達成するまでは終わらない





うつぶせのまま自身じしんの
重みおもでクリが指ゆびに押しおつつぶされ
余計よけいに刺激しげきが強つよくなる。



あ~~~~クリ押し
つぶされてイッひゃうっ

これダメっこれっ
頭まっしろっになるっ!

うつぶせのまま自身の
重みでクリが指に押しつぶされ
余計に刺激が強くなる。

早くっ早くッ

もうだめっさつさとええ
いったほうが絶対早いっ

早く早くっイッてイけッ!
終われ終われ終われええ!

もういく方が早いと理解した
少女は抗うのをやめて
腰を自らの意思で動き始める。





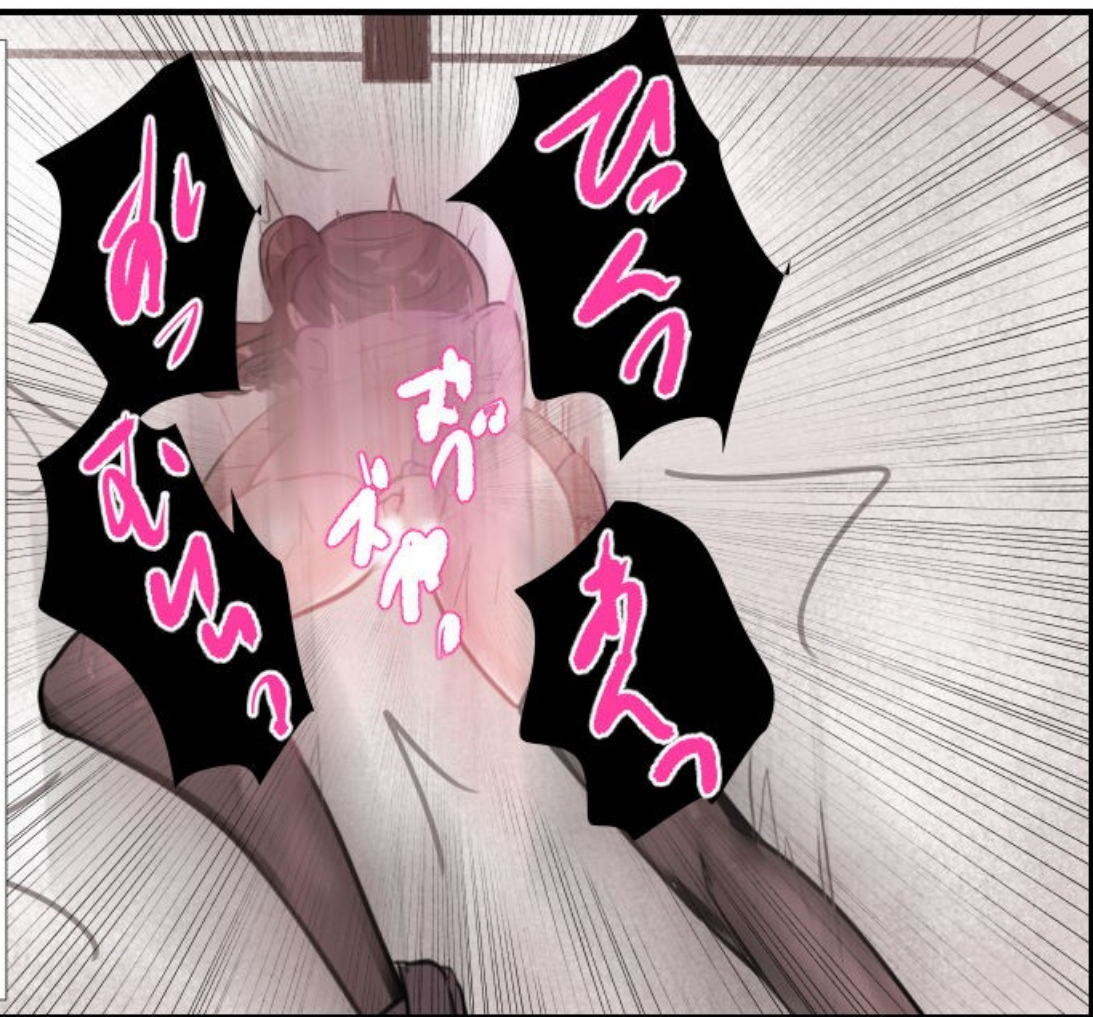
拷問ごうもんの様ように強制的きやうせいに動かうごさせ
また絶頂ぜつちやうし声こゑを荒あげる。



拷問の様に強制的に動かされ
また絶頂し声を荒げる。

おっおっおっ
イクイクイク

声抑えられない

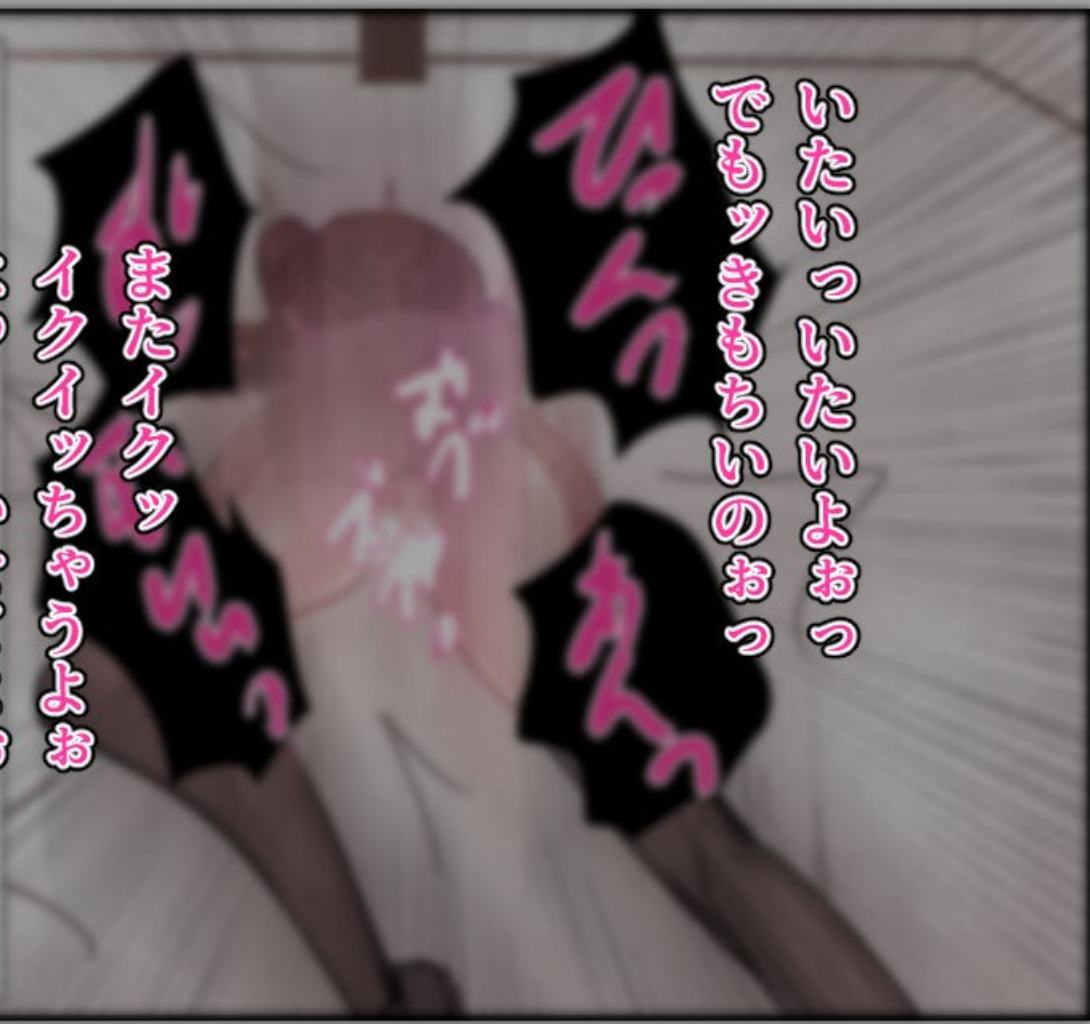


そして再度、痛^{いた}そうに腫^{ふく}れ上がった
クリを乱暴^{らんぼう}にごしごしと
擦^{こす}りつけもう一度^{いちど}絶頂^{ぜつてい}させる。

いたいっいたいよおっ
でもツきもちいのおっ

またイクツ
イクイツちやうよお
はやくイかせてよお!

そして再度、痛そうに腫れ上がった
クリを乱暴にこしこしと
擦りつけもう一度絶頂させる。



ううううう

これで終わりッ
あと一回早く早くッ

無事にリクエストを完遂させ
ついに少女の指が止まる。



ふうふうっ

やったやったあ

あと一回ッこれで終わりっ

早くっ早くっ早くっ早くっ早くっ早くっ

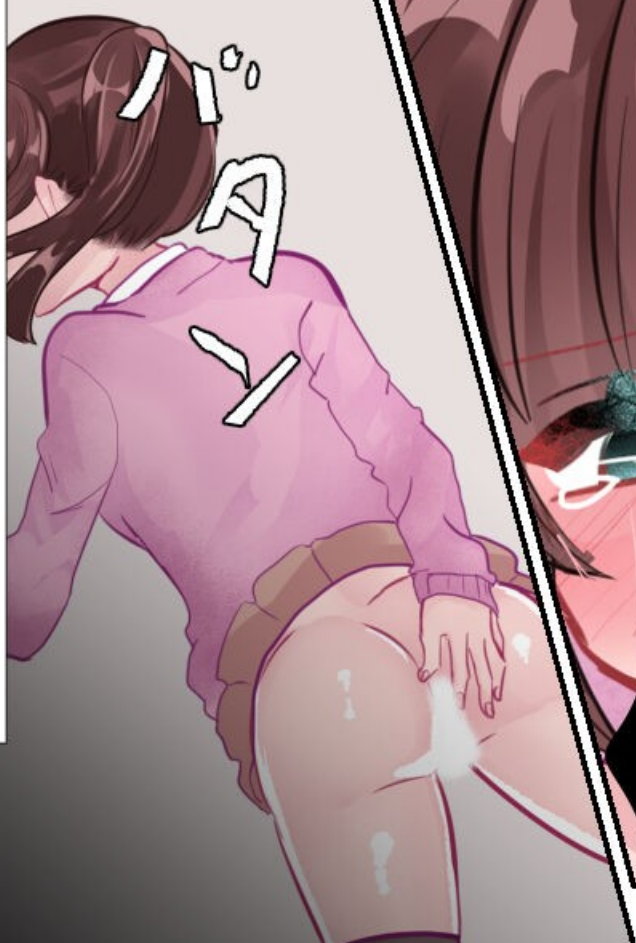
あと一回早く早くっ

クリがぐちよぐちよしてて
無理っあっやらやらっ

イッグウツ!!

無事にリクエストを完了させ
ついに少女の指が止まる

疲れ果てた少女は息絶え絶えに
なり終わったことに
気が付くと自然に眠りに落ちた。



あ……う……体……止まってる……
……よかった……終わったんだ……

……クリ……痛い……股またの……
グチャグチャで気持ち悪い……

疲れた……やば……
意識が……も……むり……

疲れ果てた少女は息絶え絶えに
なり終わったことに
気が付くと自然に腰りに落ちた

終わり